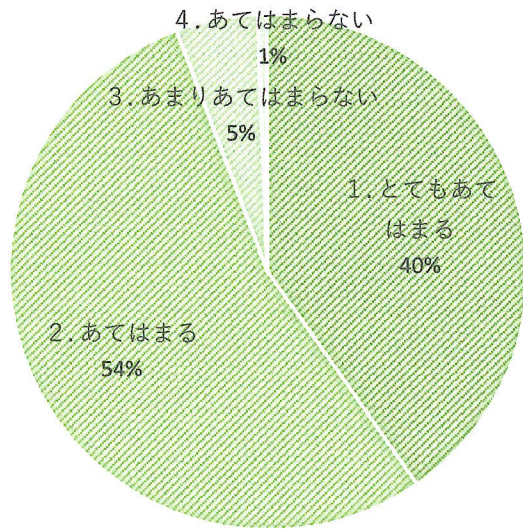
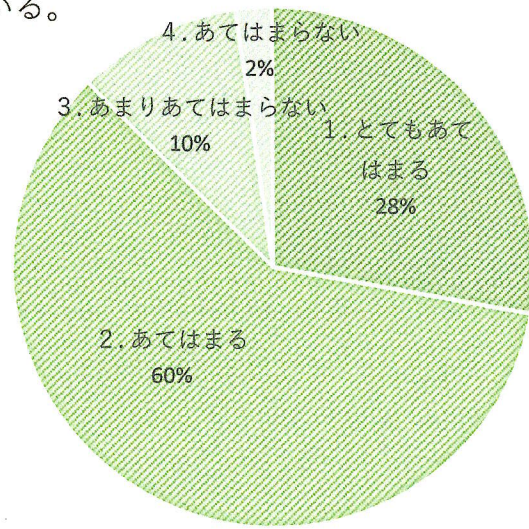


保護者アンケート結果集計2022

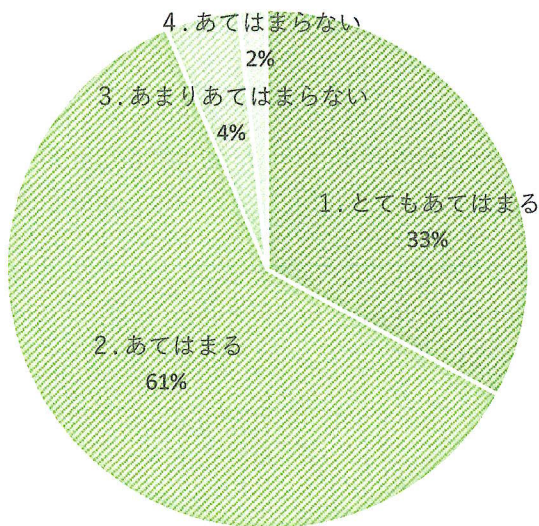
Q1.学校・教員は、児童に、基礎的な学習が身に付くような授業・指導をしている。



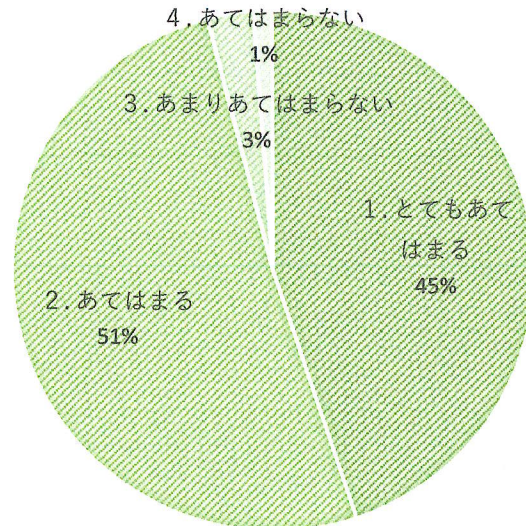
Q2.学校・教員は、児童に、応用や発展的な学習が身に付くような授業・指導をしている。



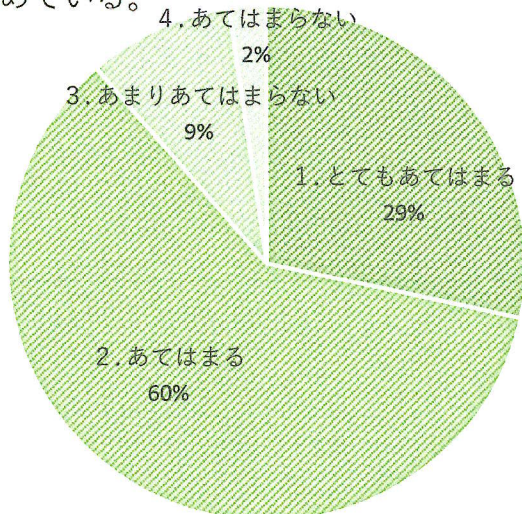
Q3.学校・教員は、児童が運動に親しみ、体力が向上するような授業・取り組みを行っている。



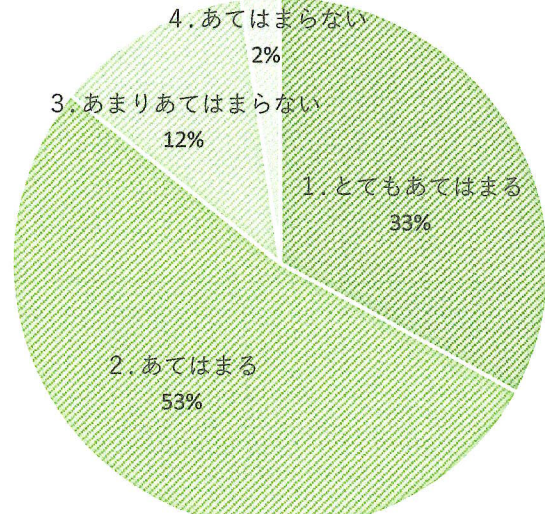
Q4. 学校・教員は、児童が安全・安心に過ごせるように指導し、設備を安全に整えている。



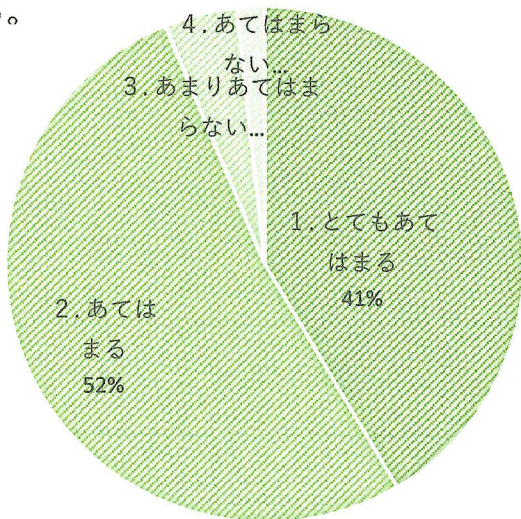
Q5. 学校・教員は、いじめの未然防止・早期解消をはかり、集団の秩序を守る指導に努めている。



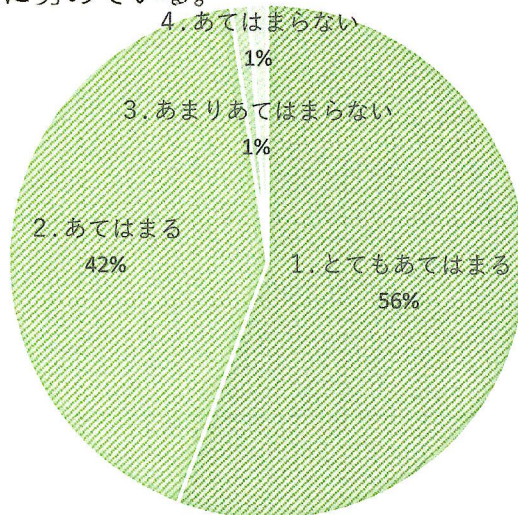
Q6.学校・教員は、児童一人一人の発達・課題に応じた指導や支援を行っている。



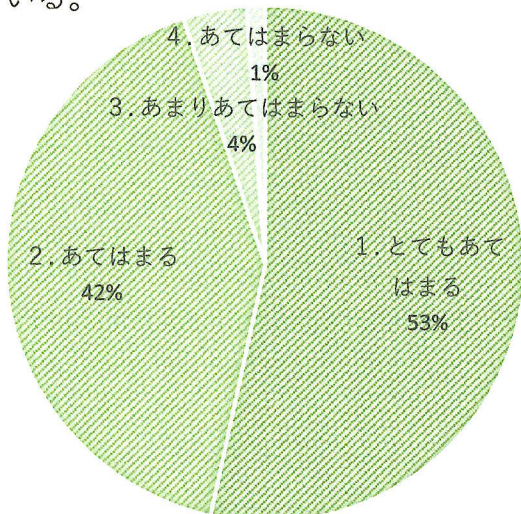
Q7.学校は、児童にとってやりがいがあり、楽しく充実した行事・活動を行っている。



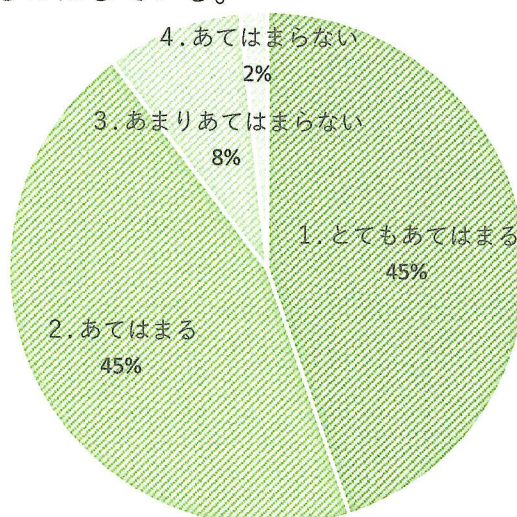
Q8. 学校は、安全でおいしくバランスのとれた給食を出すとともに、食育の推進に努めている。



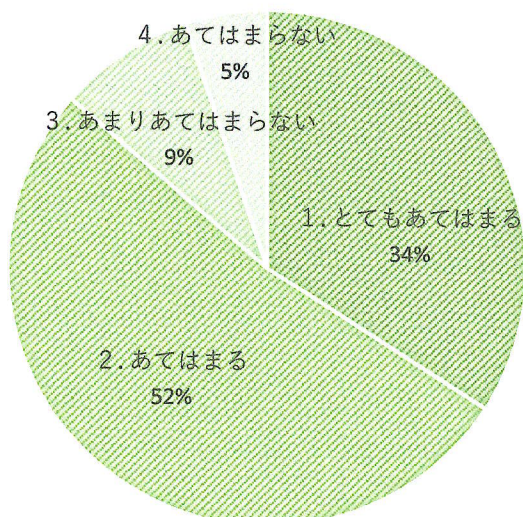
Q9.学校は、個人面談や保護者会の工夫、日常的な連絡を通して相談しやすいものになっている。



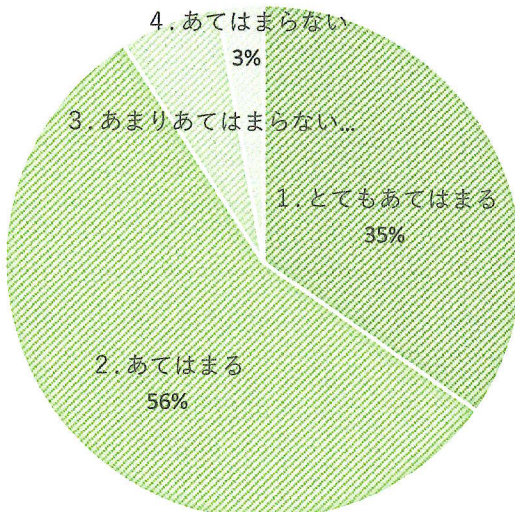
Q10. 学校はホームページや「すぐーる」、teamsの内容を充実させ分かりやすいものになっている。



Q11.学校はICT機器・オンラインの充実に努め、授業・学習を生かしている。



Q12.学校は、保護者、PTAとの連携を進めている。



お気づきのこと（自由記述欄）のまとめ

たくさんのご感想やご意見をいただき誠にありがとうございました。皆様に関わる内容で、複数ご意見のあったものを中心に要約して載せさせていただきました。区の施策等で、学校では対応が難しいものについては区に伝えていきたいと思っております。

1 学習内容について

- ・宿題を増やして欲しい。宿題がないと家庭学習で何をしたらいいのか困る。やるやらないは家庭の判断でも、やることは提案はして欲しい。
- ・私立ではなく公立なので高度なことよりも地域密着や基礎的なことに重点を置いた方針を継続してほしい。
- ・テストでできてなかったところは、すぐ授業で復習してほしい。個別対応してほしい。
- ・翌日のクラブの持ち物が前日に知らされるが、もっと事前に知らせてほしい。直前すぎて用意が大変。

2 学校生活について

- ・個人各家庭での学びはもちろんだが、男女の成長の差など一年生のうちからプライベートゾーンの教育など最低限の学びを学年ごとに理解度に合わせて行ってほしい。
 - ・集団行動が苦手な子に対するサポートは行き届いているが、他の子どもたちの学習や行動等が制限されないように配慮を引き続きお願いしたい。
 - ・全教職員挙げての組織的な対応は良かった。落ち着かない学級・学年にもっと踏み込んだ指導をしてほしい。
- ⇒1・2共に いただいたご意見等を、今後の教育活動に生かして参ります。

3 学習用具について

- ・学校指定の上履き、体操服、水泳水着等について、改善・検討してほしい。
- ⇒学習用具については様々なご意見をいただきました。ご意見を基に学校で検討しております。次年度のなるべく早い段階で改善したものをお伝えいたします。

4 学習環境について

- ・教室での着替えの際の男女カーテンで仕切りをするなどの工夫をしてほしい。
- ⇒可能かどうか予算も含めて、検討していきます。

5 ICT関係について

- ・低学年児童にはタブレットが重い。タブレットは配布されたものの、ICT教育を充実させると言うよりもゲームやネット閲覧など遊び用になっている。学習アプリは正直不要。必要かどうかは各家庭の判断。
- ・学校側がICT教育とはなにか、きちんと調べた上で計画を立てて、ルールをきちんと定めて使わせるべき。

- ・他校でも小4からの使用となっているところもあり理にかなっている。
- ・低学年での使用はこの学校できちんとICT教育を教えられる人材がいな
いことから言っても、メリットはない。デメリットが目立つ
⇒タブレット使用については、年度当初、使い方やルールを学校で指導し
ております。区の施策として、タブレットを貸与しています。いただいた
ご意見等は区に伝えてまいります。

6 ホームページについて

- ・頻繁に学校での様子等を学校のホームページにアップしてほしい。日々
の学校のことを細かく教えていただけると、親として安心です。
⇒ホームページのアップについて改善を図ってまいります。

7 すぐーるについて

- ・文書など紙だけでなく出先でもすぐ確認できるのでこちらの運用は大変
ありがたい。
- ・すぐーるからの連絡が学校から保護者への一方向的な連絡になっている
と思います。垂れ流しの情報ではない形、こども、親、学校の相互のコ
ミュニケーションをはかれる活用方法の検討を望みます。
⇒すぐーるだけでなく、直接保護者の皆様とのコミュニケーションが十分
図れるようにしてまいります。その際にご協力を何卒よろしく願いいた
します。

8 その他

- ・いつも、気になることがあるとご連絡くださり、助かります。今後もっ
と色々悩みやトラブルが増えると思うので、都度ご相談させていただきま
す。
- ・教員の仕事量が多すぎると思いますので、本来の仕事に専念することが
難しいのではと感じます。仕事量の分散ができれば、教員の負担も減らせ
ることができるのではと思います。
- ・学年に応じた課題は色々あるのだとは感じておりますが、順次対応され
ていると個人的には考えております。日々の活動、ありがとうございます。
- ・思春期で難しい年頃の子ども達への対応、様々な時代背景もある中でと
ても大変だったと思いますが、先生方が子ども達の為にと一生懸命に向き
合って下さった事、伝わりました。ありがとうございます。
- ・いつも、ご指導いただきありがとうございます。今後とも、どうぞよろ
しく願いいたします。
- ・特別支援教育に関して、様々な見方がある中で方針を決め進めていくの
は難しい決断になると思いますが、認め合いが出来て個を伸ばしていける
環境になるよう期待しています。
- ・地元児童が学校に通えない状況にあるにも関わらず越境児童を守ろうと
しているのが理解できません。
⇒たくさんのご感想やご意見をいただき、誠にありがとうございました。
今後の教育活動に生かしてまいります。よろしく願いいたします。